

1 自治体SDGs推進評価・調査検討会（第8回）の開催結果について（概要）

2
3 ○日時：平成30年9月27日（木）13:00～14:50

4
5 ○場所：永田町合同庁舎 特別会議室

6
7 ○出席委員：村上座長、浅見委員、城山委員、関委員、竹本委員、藤田委員

8
9 ○実施内容：

10 SDGs未来都市の現地訪問の報告、報告進捗調査様式、およびSDGsに関する全
11 国アンケート等について、確認や議論を行った。

12
13 ○概要：

14 ① <前回（第7回）の議事概要について>

15 ○ 前回の自治体SDGs推進評価・検討会（以下「検討会」という。）の議事概要が
16 確認された。

17
18 ② <SDGs未来都市計画の策定について（報告）>

19 ○ SDGs未来都市計画の進捗評価の時期は、翌年度において、各都市が前年度の
20 取組を総括した後のタイミングで実施することが確認された。

21 ○ 委員より、SDGs未来都市計画について、委員意見が反映された箇所について確
22 認したいという意見があり、事務局より、意見は個別具体的なものから計画全体に関
23 わるものまで性質が様々であり、各都市において意見ごとに個別に検討、反映し、意
24 見への対応状況を作成している旨の説明があった。

25
26 ③ <SDGs未来都市へのサポート（現地訪問）について（報告）>

27 ○ 委員による現地訪問を実施した都市について、現地訪問の結果が報告された。

28 ○ 委員の現地訪問の際は、計画やモデル事業の全体像を説明した上で、現場の案内
29 をする段取りが望ましいことが確認された。

30
31 ④ <自治体SDGsの評価に関する基本的な考え方について>

32 ○ 自治体SDGsの評価に関する基本的な考え方について、ワーキンググループを
33 設置し、検討していくことが説明された。

34 ○ 村上座長、関委員、藤田委員より、「自治体によるSDGsの取組の評価の視点」
35 について、SDGsの理解度、取組体制の整備、SDGsの取組計画の実装と目標
36 設定、具体的な事業推進、フォローアップ実施という5項目の視点が説明された。

- 1 ○ SDGs 未来都市計画について、PDCAサイクルを機能させ、必要に応じて計画
2 の見直しを行うためには、資料2-3の表現を修正すべきという意見があった。
- 3 ○ 一方、都市が提案した計画の遂行責任を果たすという視点から、取組が安易に中止、
4 縮小されないよう、重要な内容の修正には留意すべきという意見があった。
- 5
- 6 ⑤ <SDGs 未来都市等の進捗評価について>
- 7 ○ SDGs 未来都市等の進捗評価及び様式の事務局案について、説明があった。
- 8 ○ 数値で評価しづらい目標や取組、統合的取組の相乗効果等については、定性的な評
9 価が必要であるという意見があった。
- 10 ○ また、KPI で定量的に評価する部分については、百分率の設定方法を明確にすべ
11 きという意見があった。
- 12
- 13 ⑥ <SDGs に関する全国アンケート調査について>
- 14 ○ SDGs に関する全国アンケート調査票案について、説明があった。
- 15 ○ 自治体SDGs の取組について、基本的な概念のひとつである、総合的取組による
16 相乗効果に関する設問は、全回答者が回答するよう修正すべきという意見があった。
- 17 ○ 10 月末までアンケートを実施し、12 月頃の検討会で結果を報告することが確認さ
18 れた。
- 19
- 20 ⑦ <その他>
- 21 ○ 事務局より、地方創生SDGs 官民連携プラットフォームの設立総会の開催報告が
22 あった。
- 23 ○ 年末までのスケジュールとして、進捗評価様式の確定に向け、検討会を複数回開催
24 予定であることが確認された。
- 25
- 26 以上